

令和5年度市民協働フォーラムを 開催します

第8回おかやま協働のまちづくり賞表彰、市民協働に関する講演、トークセッションなどを通して、社会課題への取組に向けた地域活動への参加を促進することを目的に開催します。

1 日時

令和5年11月25日(土)13時30分～16時20分

2 場所

能楽堂ホールtenjin9 (北区天神町 RSKイノバイティブ・メディアセンター1階)

3 内容

- (1) 第8回おかやま協働のまちづくり賞表彰式と大賞取組の発表
- (2) 講演 講師:小野大作(岡山市連合町内会副会長・岡山市協働推進委員会副委員長)
テーマ:岡山市の地域活動の現状について
- (3) ゲスト対談 ゲスト:はるな愛(タレント・歌手)
テーマ:愛は地域を救う
- (4) トークセッション ゲスト:はるな愛(タレント・歌手)
登壇者:芦田琢人(岡山大学被災地支援団体おかやまバトン代表)
泉 明佳(さい子ども会育成会長)
三好千尋(一般社団法人コノヒトカン代表)
テーマ:思いやりを新たな笑顔に

4 その他

当日の詳細は別紙にてご確認ください。

【問い合わせ先】

岡山市 市民協働企画総務課 中島・大逸 直通086-803-1061 内線3275、3273

参加者へのお願い

- ・会場内での飲食はご遠慮ください。
- ・ゲスト対談、トークセッション中の写真撮影は禁止としております。撮影行為があった場合、イベントの一時中断、中止もありますので、厳に慎んでください。(許可された撮影者を除く)

SNS 登録キャンペーン



会場で「つながる協働ひろば」のX(旧ツイッター)またはフェイスブックを新規にフォローした方にはノベルティグッズをプレゼントします。事前にスタッフに声をかけ、フォローが完了したことを確認してもらってください。

※なくなり次第、プレゼントは終了いたします。あらかじめご了承ください。

アンケート協力者へのノベルティグッズのプレゼント



アンケートにご協力くださった方にはノベルティグッズをプレゼントします。お帰りの際に会場出入りに設置している「アンケート回収箱」へアンケートをご提出のうえ、スタッフまで声をかけてください。



市民協働フォーラムは岡山市健康ポイント事業「OKAYAMAハレ活プロジェクト」ポイント付与イベントです。ハレ活ポイントの獲得については、会場受付にて行ってください。

おかやまNPO・ボランティアサイト「つながる協働ひろば」

「つながる協働ひろば」は、NPO・ボランティア団体の情報がギュッとつまんだサイトです。協働する仲間や活動のきっかけが見つかります。イベント・講座等の情報掲載やボランティアの募集、ボランティア活動の事例を紹介しています。また、岡山市内を中心に活動するNPO法人やボランティア団体を検索することもできます。ボランティア活動に関心がある人は、アクセスしてください。X(旧ツイッター)・フェイスブックでは最新情報を発信しています。

ホームページ



<https://www.city.okayama.jp/kyoudou/index.html>

X(旧ツイッター)



<https://twitter.com/kyoudouhiroba>

フェイスブック



<https://www.facebook.com/kyoudouhiroba>

ESD・市民協働推進センター

①市民協働推進事業②地域協働支援事業③ESDプロジェクト普及促進事業を柱に、各種講座・フォーラム開催、ワークショップの企画運営・会議の進行、クラウドファンディング・助成金等の資金調達、市民協働推進事業の支援など、地域課題の解決に向けた様々な取り組みを支援しています。地域活動を始めたい方、協働相手を探している方は、お気軽にご相談ください。

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号 岡山市役所本庁舎2階(市民協働企画総務課内)
相談受付時間 月曜日～金曜日9時から17時(祝日、12月29日～1月3日除く)
連絡先 086-803-1062 メール esd-smc@googlegroups.com

主催：岡山市 主管：ESD・市民協働推進センター

令和5年度 市民協働フォーラム



私たちのまちづくり ～Yeah!めっちゃ市民協働～

日時

令和5年
11月25日(土)

13:30～16:20(開場13:00)

会場

能楽堂ホール tenjin9(テンジンナイン)
[岡山市北区天神町9-24]

プログラム

- | | | |
|-----|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第一部 | 13:30 | 開会 |
| | 13:35 | 「第8回おかやま協働のまちづくり賞」表彰式(大賞・入賞)と大賞取組の発表
発表取組：誰もが安心して住み続けることができるまちづくり
代表団体：千種学区防災会 |
| 第二部 | 14:15 | 講演「岡山市の地域活動の現状について」
講師：小野 大作氏
(岡山市連合町内会副会長・岡山市協働推進委員会副委員長) |
| | 14:35 | ゲスト対談 愛は地域を救う
ゲスト：はるな愛氏(タレント・歌手)
聞き手：中村 康人氏(KSB 瀬戸内海放送) |
| | 15:15 | トークセッション 思いやりを新たな笑顔に
ゲスト：はるな愛氏(タレント・歌手)
登壇者：
・芦田 琢人氏(岡山大学被災地支援団体おかやまバトン代表)
・泉 明佳氏(さい子ども会育成会長)
・三好 千尋氏(一般社団法人コノヒトカン代表)
ファシリテーター：中村 康人氏(KSB 瀬戸内海放送) |
| | 16:20 | 閉会
(当日の進行の状況により時間は前後することがあります) |

社会や地域が抱えている、解決すべき社会課題。それらは身近なものから国際的なものまで多岐にわたり、解決へと導くためには、私たちひとりひとりの力が必要となります。岡山市では「第2次岡山市協働推進計画」を策定し、地域活動やボランティア活動、さまざまな主体の協働による社会課題解決の取組を推進しています。今回のフォーラムでは普段は仕事や学業を大切にしながら、その合間に社会や地域のために活動している方々が登壇します。ボランティア活動や協働での取組に参加したことが無い人も、このフォーラムをきっかけに私たちが出来る取組について考えましょう!



ゲスト **はるな愛** (タレント・歌手)

第一部

表彰式（大賞・入賞）と大賞取組の発表

「おかやま協働のまちづくり賞」とは

住民自治組織、NPO 法人、その他の市民活動団体、事業者、学校、行政など、2 団体以上の多様な主体の協働によって進められる課題解決の取組を募集・表彰するものです。

第 8 回のテーマ **災害に強いまちづくり ～誰も取り残されないやさしい地域を目指して～**



大賞取組のご紹介

取組名 誰もが安心して住み続けることができるまちづくり

代表団体 千種学区防災会

協働団体 特別養護老人ホーム「多間荘」、特別養護老人ホーム「あお鳩の杜」、岡山市危機管理室、岡山市保健福祉企画総務課、東区保健センター ほか



平成 30 年 7 月豪雨災害の際、千種学区の多くの地域で浸水被害が発生し、万富公民館をはじめ、単位町内会の防災会がコミュニティハウスを避難所として開放し、避難者を受け入れましたが、自分で避難できない方にどのように避難所に避難してもらうかが課題として残りました。そこで、関係機関や福祉施設との連携で災害時避難行動要支援者の避難計画を策定し、実際に福祉避難所への避難訓練を実施しました。また避難所を運営するリーダーや防災士の人材育成や、今まで避難訓練ではあまり参加が少なかった若年層の参加を促すための災害ウォーキングなど、千種学区に住んでいるすべての人々が安心して暮らすことができるような活動を展開しています。

入賞

(五十音順)

地域連携で防災力アップ
～顔の見えるコミュニティが安心・安全の街をつくる～

代表団体 出石地区自主防災会連合会

いちのみや若者防災ボランティアネットワーク

代表団体 岡山県立岡山一宮高等学校

ひなんピング
～医療的ケアが必要な子どもとその家族のための避難支援ネットワーク～

代表団体 特定非営利活動法人 輝くママ支援ネットワークばらママ

岡山市立公民館における「防災マップづくり支援」

代表団体 公益社団法人 日本技術士会 中国本部岡山県支部

奨励賞

大規模災害に備える安心安全な二藤づくり

代表団体 第二藤田学区大規模災害対策委員会

※表彰については大賞・入賞団体のみ行います。

講演

「岡山市の地域活動の現状について」



講師 小野 大作 氏
(岡山市連合町内会副会長・岡山市協働推進委員会副委員長)

岡山市協働推進委員会の副委員長として、おかやま協働のまちづくり賞等の審査に携わった経験から岡山市の協働がどのように進んだのか、また、連合町内会長としての経験から地域の様々な人や組織の関わりによって地域課題の解決が効果的に寄与することや、地域活動に参加することで自身の成長につながることをお話しします。

第二部

ゲスト対談

愛は地域を救う



ゲスト はるな愛氏 (タレント・歌手)

今、同じ時代に生きているみんなで考え合える時間を楽しみにしています。私はこども食堂をやっており、そこにはたくさんの笑顔があります。大変な時には声を上げて、誰もが寄り添えるまちづくりをしていきたいですね。私は「お互い様」って言葉が大好きで、そんな「お互い様」が溢れる昔の日本のようなまちづくりになればと思っています。会場で会えるのを楽しみにしています！

中村 康人 氏 (KSB 瀬戸内海放送) **聞き手**



私は平成 13 年 (2001 年) から 2 年間、青年海外協力隊員としてブータンの放送局で番組作りのお手伝いをしました。ボランティア活動は「愛」をもって接することが大切だと、私も感じています。肩ひじ張らず、背伸びをせず…、自分が経験したこと、自分ができることを恥ずかしながらやってみる…。そのことが「地域」を救う原動力になります。ふるさと岡山がさらに魅力的なまちになるために、はるな愛さんと一緒に考えましょう！

トークセッション

思いやりを新たな笑顔に

3 人の登壇者とゲストのはるな愛氏より、本業の傍ら、支援活動や地域活性化に取り組んだきっかけやそれぞれの思いを聞くことで、どうすれば岡山市が笑顔であふれるまちになるのか、ご来場の皆様と考えます。

登壇者プロフィール (五十音順)



芦田 琢人 氏 (岡山大学被災地支援団体おかやまバトン代表)

2011 年に起きた東日本大震災を受けて「何かしたい!」という思いを持った岡山大学の学生と教職員によって立ち上げられた被災地支援団体です。被災地の子ども達との交流やチャリティーイベントの参加、平成 30 年 7 月豪雨災害の学びを通じて、岡山から大学生である自分たちができることを考え、少しでも多くの方に伝えられたらと思っています。



泉 明佳 氏 (さい子ども会育成会長)

「子どもも大人も一緒に楽しめる子ども会」「年齢や学校、住む場所や障害の有無を問わない子ども会」を目標に活動しています。内容は定例活動に加え、体験学習活動や誰もが自由に立ち寄れるフリースペースの運営など、活動の魅力向上や、子ども会入会に関わらず、地域に暮らすみんながより良い生活が送れる繋がりがづくりも行っています。



三好 千尋 氏 (一般社団法人コノヒトカン代表)

フードロスや貧困問題への関心を持ってもらい、食の大切さや人との関わりを知るきっかけになって欲しいという思いから『世界一あったかい缶詰コノヒトカン』を作っています。沢山の大人たちの想いとチカラが詰まった「コノヒトカンストーリー」を伝えることで、未来を担う子どもたちが自ら考え、行動を起こせるように応援をしています。